

臼田地区児童館のあり方に関するご意見・ご質問等への市の考え方

資料3

【令和5年11月21日・23日・25日 説明会資料】

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
1	既存の5児童館を残しながら、臼田小学校の多目的ホールを活用することはできないか。	<p>1小学校区1児童館が原則であると考えておりますが、このたびの、臼田地区の小学校統合にあてっては、既存児童館の建物の状況が良好であり、十分利用できる状態であることから、当面は新小学校周辺に新たな児童館の整備をせず、既存の児童館を活用していくこととしたところです。</p> <p>そのため、多目的ホールの活用も含め、新たな児童館を設置する場合には、市内の他の地区とのバランスや、職員配置、運営コストの観点からも既存児童館の廃止・集約を行っていく必要があると考えています。</p>
2	今ままの5児童館でよいのではないか。	<p>既存5児童館を活用していく方針に基づき、令和5年4月、これまでどおりの5児童館体制をスタートしましたが、児童館までの距離が遠く、移動の際の不安を訴える声が複数寄せられました。</p> <p>また、そういった声を受け、実施した保護者アンケート調査の結果により、切原・臼田地区の方から、学校近くに児童館を整備してほしいとの声を多くいただいております。更に、4地区全体でも約4割の方に多目的ホールでの運営に賛成をいただいているところです。こうしたことから、児童館へ移動するの際の児童の安全確保に係る不安を解消するため、多目的ホールでの運営を行いたいと考えています。</p> <p>一方、青沼・田口地区では自宅近くに児童館を残してほしいとの声を多くいただいておりますので、3館集約案（新臼田小学校多目的ホール、青沼児童館、田口児童館）が最も児童・保護者の皆様のご意向を反映した案であると考えています。</p>
3	多目的ホールでは小さく、児童が入りきれないのではないか。	<p>多目的ホールの床面積は約330m²であり、市内で2番目に利用する児童が多い佐久平浅間児童館の延床面積331.18m²とほぼ同じ大きさであることから、児童が入りきれないということはないと考えています。</p> <p>しかしながら、多目的ホールを利用することで利便性が高まり、利用児童数が増えることも想定されることから、多目的ホールのほか、体育館や校庭についても補助的に利用できるよう学校側とも協議を進めておりまして、児童の遊びのスペースを広く確保して運営してまいりたいと考えています。</p>

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
4	多目的ホールの中の配置はどうなるか。	配置については検討中ですが、例えば、多目的ホール内には図書コーナー、勉強コーナーなど、静かに過ごす場を設け、ボール遊びなどの体を動かす遊びは体育館又は校庭で行うことを考えています。
5	多目的ホールを利用する場合、自主学習スペース（宿題ができるスペース）を確保してほしい。	No.4に記載しておりますように、多目的ホールをゾーン分けして利用するよう考えており、自主学習スペースについても設置するよう考えています。
6	多目的ホールを多くの児童が利用する場合、対人トラブルなど当たり前だと思うので、見守る先生の確保や体制を整えてほしい。	児童の安心・安全のため、見守る職員を十分に配置してまいります。職員の確保は、現在においても慢性的な課題となっておりますが、多目的ホールの利用にあたって十分な職員配置を行うためにも、既存児童館の集約が必要であると考えています。
7	多目的ホールの利用者はどれくらいの想定か。職員の目が行き届くか心配。	<p>現在、児童館利用の希望がある児童の数（緊急連絡先等提出用紙の提出者）は、5児童館合計で300人（臼田92人、切原41人、青沼29人、田口81人、下越57人）ですが、1日当たり利用者数の5児童館あわせての平均は約80人程度となっております。</p> <p>多目的ホールを利用する場合、利便性が高まることで利用者の増加が見込まれることから、1日当たりの平均で100人～120人程度の利用を想定しています。</p> <p>また、職員については、児童館が安心して利用できるよう、現在の配置を参考に十分にゆとりある配置を行い、児童に目が行き届くよう配慮を行ってまいりたいと考えています。</p>
8	多目的ホールを利用する場合、職員の配置はどうなるか。	多目的ホールには、他の児童館と同様に、館長、児童厚生員、代替職員といった児童館職員を配置します。1日当たり100人～120人程度の児童の利用を想定しており、大人数になることが予想されることから、利用者数に対応できる職員数の配置を行ってまいりたいと考えています。

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
9	多目的ホールを利用する場合、送迎時の駐車場はどうなるか。	学校側と協議中ではありますが、現在のバスターミナルの駐車場に駐車をしていただき、送迎していただくことを考えています。バスターミナルより西側の校舎寄りの駐車場については、先生や来賓の方が利用していることや、児童の安全確保のため、使用しない方向で検討しています。
10	普段は学校近くの児童館、長期休み等の場合は自宅近くの児童館を利用したい。	多目的ホールを利用する場合、学校がある日は多目的ホールを利用し、学校の休業日は自宅近くの児童館（青沼又は田口）利用するといった使い方を可能とすることを考えています。 その場合、利用するそれぞれの児童館へ緊急連絡先等の提出用紙を提出いただくとともに、月ごとの利用予定表を利用する児童館へ提出いただき、予定に沿ったご利用をお願いします。
11	多目的ホールを利用する場合、平日の放課後は利用しやすくなるが、休みの日の送り迎えが大変になる。	1 小学校区1児童館が原則であると考えております。小学校の近くに児童館があるという形を基本的なスタイルとする中では、望月児童館など、他の地区でも同じ状況となりますので、ご理解をいただきたいと考えています。
12	暫定的に多目的ホールを利用するということだが、いつまでか。新しい児童館の建設はいつになるか。	多目的ホールを暫定的に利用するにあたっては、新しい児童館の建設について検討を進めてまいりたいと考えていますが、現時点で具体的な時期をお示しすることはできません。
13	多目的ホールを利用する場合のスケジュールはどうか。いつから実施するのか。	多目的ホールの利用に関して、概ねのご理解がいただけたと判断した場合は、令和6年4月1日からの実施に向け、調整してまいります。 その判断については、12月中には行い、年明けの1月に保護者の皆様に結果をお示しすることとしたいと考えています。 なお、ご意見がまとまらず、今後の方向性が定まらない場合は、令和6年4月以降も現状の既存5児童館の体制を維持し、引き続き今後の児童館利用について、検討を行ってまいります。

No.	ご意見・ご質問	市の考え方
14	多目的ホールを利用する場合、小学校との境界はどうなるか。小学校と児童館の管理が混在してしまわないか。	小学校に多目的ホールと校舎を遮断できる面格子（シャッター）があり、その面格子を下ろすことで、小学校と多目的ホール（児童館）の間に仕切りを作つて管理することが可能です。 児童館の来館については、いったん校舎の昇降口を出た後、隣の体育館入口又は直接多目的ホールの入口から入場する形を想定しています。 また、児童館の管理については、現在佐久城山児童館で行っている小学校の施設を借用した運営方法のノウハウを参考として、児童館職員による適切な管理を行つてまいりたいと考えています。
15	多目的ホールを利用する場合、小学校休業日（土曜・祝日）も開館するか。	他の児童館と同様、土曜及び祝日は、朝8時から夕方6時まで、No.14に記載の方法により、小学校とは切り分けて開館します。（日曜日は休館となります。） また、夏休み等の長期休業の期間も同様に、朝8時から夕方6時まで開館します。
16	廃止後の下越・切原・臼田児童館はどうなるか。	下越児童館については老朽化のため、廃止後は解体する予定です。 切原・臼田の各児童館については、まずは市役所内部において新たな行政サービスへの転用など、他の利活用ができないかを検討し、なければ地域の皆様や民間企業などによる利活用について調査のうえ、市役所以外での活用を検討してまいります。
17	多目的ホールには冷暖房の設備はあるか。	暖房については設置されています。冷房については、現在設置されていない状況ですが、冷風機の設置や夏季期間はエアコンが設置された他の小学校施設の借用について学校側と協議するなど、暑さ対策を講じた上で運営してまいりたいと考えています。